



ニュースレター

新型コロナウイルス感染症の流行から2回目の夏を迎えました。夏は海や川での事故が多く報告される季節です。これくらい大丈夫だろう、とわずか一瞬目を離れた事が命に関わる大きな事故につながる可能性があります。周囲の大人がこどもの身の周りの環境に注意して対策をたてることで防げる事故はたくさんあります。コロナ禍でも安全に楽しく過ごせるよう、今回は夏に注意してほしい事故のお話です。



夏に注意してほしい事故

水の事故

子どもの水の事故は、海よりも川などで多く報告されます。川は海のように体が浮きません。急な流れや雨上がりの増水等、整備された海水浴場より危険が多くあります。こどもは数センチの水たまりでも溺れますので、自宅のビニールプールなどでも注意が必要です。

こどもは、音もなく静かに溺れます！近くで見守る事を心がけ、わずかな時間でも目を離さないようにしましょう。

川などで溺れてしまったら

- ①周囲に協力を求めて、119番通報する。
- ②二重事故を防ぐ為、水中に入らず陸上から道具を用いて救助する。
 - ・近くにある浮く物(浮輪やペットボトルなど)を投げる。(少し水を入れるとよく飛ぶ)
 - ・岸に腹這いになる、あるいは手すりやプールサイドにつかまるなど、水中に引き込まれないようにして、タオル、棒、ロープなどを投げてつかませ、引き寄せる。



水から引き揚げたら

- ・バスタオルなどで保温し救急車が来るのを待つ。・意識・呼吸がない場合は、**心肺蘇生法**を実施する。
- *心肺蘇生法(救助者が1人の場合)は、**胸骨圧迫(心臓マッサージ)30回に対し、人工呼吸2回の割合で実施する。**(泣き出すか救急車が来るまで続ける)
- *新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえ、救急蘇生法の指針が一部変更されました。

新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた市民による救急蘇生法について(指針)

<一般社団法人日本救急医療財団 心肺蘇生法委員会指針より抜粋>

- ・子どもの心停止に対しては、講習を受けて人工呼吸の技術を身につけていて、人工呼吸を行う意思がある場合には、**人工呼吸も実施する。**その際、手元に人工呼吸用の感染防護具があれば使用する。
- ※子どもの心停止は窒息や溺水など呼吸障害を原因とする事が多く、人工呼吸の必要性が比較的高いとされています。人工呼吸用の感染防護具は市販されています。
- ・成人に対しては、人工呼吸を行わずに胸骨圧迫(心臓マッサージ)とAEDによる電気ショックを実施する。
- ・エアロゾル感染を防ぐため、反応や呼吸を確認する時は、傷病者の顔にあまり近づきすぎない事や胸骨圧迫を行う前は口や鼻にタオル等を被せるなどの感染予防対策が追加されています。

すぐに胸骨圧迫!

両方の手のひらを下に向けて重ねる



ひじを伸ばし、胸に向かってまっすぐおろす

乳児の胸骨圧迫

頭を後ろにそらせて気道確保



指2本をそろえ胸の真ん中を圧迫
胸の厚さの1/3以上沈むくらい

人工呼吸

あごを持ち上げ気道を確認したまま行う

胸が上がるのを確認

1秒間息を吹き込む

息を吹き込みすぎないように

1回吹き込んだらいったん口を離す

転落事故

夏は転落事故が多く報告されます。コロナ禍で換気の為に窓を開ける事も多く、注意が必要です。網戸に寄りかかり、はずれて転落したり、ベランダに1人で出て転落してしまうことがあります。

窓下やベランダには足場になる様なものを置かない、窓に補助錠をつける等、転落事故が起こらない環境作りと見守りが大切です。



やけど



こどもの特徴として、皮膚が大人より薄くやけどもひどくなりやすい傾向があります。炎天下におかれた車の金属部分や、公園の鉄製の遊具等でもやけどの危険があります。花火の火花が体に飛んだり、燃えかすをふんだりする危険性もあります。

バーベキュー等、こどもの近くで火を使う機会も多くなる季節です。安全には十分注意しましょう。

やけどしてしまったら

●対処法

- ・流水で20分以上冷やす
- ・衣服の上から冷やす（脱がせない）
- ・水ぶくれはつぶさない
- ・何も塗らない



●こんな時は医療機関へ！

- ・子どもの手のひら10個分以上の広範囲
- ・火事で熱風や煙を吸い込んだ
- ・皮膚が黒く焦げていたり白くなっている



●家で様子を見る

- 範囲が手のひらより小さく赤くなっている程度



電話相談をご利用ください

◆阪神北広域こども急病センターでは、看護師による電話相談を行っています。

☎ 電話相談 ☎

072-770-9981

*発信者番号を通知の上、おかけください



☎ 相談受付時間 ☎

平 日	午後 8 : 00 ~ 翌朝 6 : 30
土 曜 日	午後 3 : 00 ~ 翌朝 6 : 30
日・祝日・年末年始 (12/29-1/3)	午前 9 : 00 ~ 翌朝 6 : 30

こどもの急病でお困りのときは、お気軽にご相談ください。

診療のご案内

診療科目	小児科（15歳以下、中学生まで） ※原則、内科の診療となります	
診療受付時間	平 日	午後 7 : 30 ~ 翌朝 6 : 30 診察開始は午後 8 時から
	土 曜 日	午後 2 : 30 ~ 翌朝 6 : 30 診察開始は午後 3 時から
	日・祝日・年末年始 (12/29-1/3)	午前 8 : 30 ~ 翌朝 6 : 30 診察開始は午前 9 時から

道路地図



阪神北広域こども急病センター

〒664-0015 伊丹市昆陽池 2 丁目 10 番地
<http://www.hanshink-kodomoqq.jp/>

TEL : 072-770-9988

FAX : 072-770-9905